



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 第一商品株式会社

コード番号 8746 URL <http://www.dai-ichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山中 教史

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務本部長

(氏名) 岡田 義孝

TEL 03-3462-8011

四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,356	△3.7	△324	—	△222	—	△229	—
27年3月期第1四半期	1,409	△31.7	△251	—	△114	—	△79	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△14.86	—
27年3月期第1四半期	△5.13	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	44,355	8,021	18.1	519.65
27年3月期	44,880	8,559	19.1	554.44

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 8,021百万円 27年3月期 8,559百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,725	70.4	1,385	—	1,387	—	929	—	60.21
通期	11,700	84.6	5,007	—	5,011	—	3,357	—	217.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	16,227,207 株	27年3月期	16,227,207 株
28年3月期1Q	789,942 株	27年3月期	789,942 株
28年3月期1Q	15,437,265 株	27年3月期1Q	15,437,265 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、株式市場が海外投資家主導により活況を呈し、平成27年6月24日には日経平均株価がリーマンショック後の最高値20,952.71円を付けました。また、財務省の統計では経常収支がサービス収支の改善により黒字となり、貿易収支についても原油や液化天然ガスの下落と円安による輸出回復でその黒字化は時間の問題との発表があり、景気の緩やかな回復基調が続いております。一方、海外では、米国の金融政策正常化に向けた動きや原油価格下落等の影響による雇用者数の増加、中国株下落による中国経済の先行き不安、ギリシャ情勢の警戒や東欧における新たな政治的緊張による景気の下揺れ懸念など、一部地域によって差がみられるものの、緩やかに回復しております。ただ、ギリシャ債務問題は一定の解決には至りましたが、今後、政権交代でも起これば更なる混迷を招き、世界経済の波乱要因の一つとなりかねない状況となっております。

このような情勢の中、FRB議長の年内利上げ観測発言が現実味を帯びることで、9月の利上げがさらに意識され、ドルの代替資産といわれる金の需要が後退し、ニューヨーク金価格は下落傾向となりました。

商品先物取引業界においては、当第1四半期累計期間の国内商品先物市場売買高は11,457千枚となり、原油を中心に前年同期比20.0%増となったものの、貴金属は前年同期比6.9%増にとどまりました。

当社におきましては、貴金属市場が5月前半から上昇傾向にあり、当社の主力商品である金の売買高も盛況を呈するものと所望しておりましたが、その後の東京金価格が4,700円を挟んだボックス圏の動きとなり、盛り上がりには欠ける相場展開に終始したことから、当第1四半期累計期間の商品先物取引売買高が130千枚(前年同期比21.8%減)となりました。

この結果、当第1四半期累計期間における営業収益は1,356百万円(前年同期比3.7%減)、営業損失は324百万円(前年同期は251百万円の損失)、経常損失は222百万円(前年同期は114百万円の損失)、四半期純損失は229百万円(前年同期は79百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ525百万円減少し、44,355百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少(1,449百万円)や、外国為替取引預金の減少(240百万円)、委託者差金の増加(1,132百万円)等によるものです。

負債は、前事業年度末に比べ11百万円増加し、36,333百万円となりました。

純資産は、前事業年度末に比べ537百万円減少し、8,021百万円となりました。これは主に四半期純損失を229百万円計上し、配当金を308百万円支払ったこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月8日に公表いたしました第2四半期(累計)及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,771,897	14,322,644
受取手形及び売掛金	30,623	22,044
委託者未収金	101,058	97,193
商品	642,698	649,998
保管有価証券	6,853,896	7,074,150
差入保証金	10,844,473	10,653,715
委託者差金	4,471,868	5,604,232
外国為替取引預け金	1,960,571	1,719,704
その他	822,767	810,229
流動資産合計	41,499,854	40,953,911
固定資産		
有形固定資産	741,542	734,897
無形固定資産	109,189	103,198
投資その他の資産		
投資有価証券	39,918	40,696
固定化営業債権	1,116,508	1,111,983
破産更生債権等	1,372,857	1,312,857
その他	1,206,655	1,204,379
貸倒引当金	△1,205,570	△1,106,441
投資その他の資産合計	2,530,368	2,563,474
固定資産合計	3,381,100	3,401,570
資産合計	44,880,954	44,355,482

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	39,469	54,995
未払法人税等	64,896	13,029
賞与引当金	71,435	29,499
役員賞与引当金	30,000	15,500
訴訟損失引当金	111,938	112,018
預り証拠金	28,416,287	28,125,566
預り証拠金代用有価証券	6,853,896	7,074,150
その他	351,060	535,974
流動負債合計	35,938,984	35,960,733
固定負債		
退職給付引当金	330,555	325,101
その他	29,484	27,459
固定負債合計	360,040	352,560
特別法上の準備金		
商品取引責任準備金	22,860	20,242
特別法上の準備金合計	22,860	20,242
負債合計	36,321,884	36,333,537
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,693,150	2,693,150
資本剰余金	2,672,071	2,672,071
利益剰余金	3,431,515	2,893,360
自己株式	△245,957	△245,957
株主資本合計	8,550,780	8,012,625
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8,289	9,319
評価・換算差額等合計	8,289	9,319
純資産合計	8,559,069	8,021,945
負債純資産合計	44,880,954	44,355,482

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
営業収益		
受取手数料	1,324,187	1,251,568
売買損益	14,117	26,743
その他	70,965	78,662
営業収益合計	1,409,271	1,356,974
営業費用	1,660,633	1,681,641
営業損失(△)	△251,362	△324,667
営業外収益		
受取利息	47	37
受取配当金	113	263
貸倒引当金戻入額	136,761	99,129
為替差益	—	2,381
倉荷証券保管料	405	—
その他	1,698	1,058
営業外収益合計	139,026	102,870
営業外費用		
支払利息	244	188
為替差損	1,711	—
敷金償却費	—	95
その他	—	96
営業外費用合計	1,955	380
経常損失(△)	△114,291	△222,177
特別利益		
商品取引責任準備金戻入額	40,487	31,891
特別利益合計	40,487	31,891
特別損失		
固定資産除売却損	156	—
商品取引責任準備金繰入額	36,571	29,273
投資有価証券評価損	—	900
特別損失合計	36,727	30,174
税引前四半期純損失(△)	△110,531	△220,460
法人税、住民税及び事業税	5,430	5,440
法人税等の更正、決定等による納付税額又は還付税額	5,187	3,508
法人税等調整額	△41,891	—
法人税等合計	△31,272	8,948
四半期純損失(△)	△79,259	△229,409

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。